

2024年11月 (No.425)

主な内容とページ

| | |
|-------------------------------|----|
| 全体好調ながら赤字企業増加 | 1 |
| 地域別では米中が突出 | 2 |
| 大ジャンプのメモリ | 2 |
| 日本の半導体輸入、再び1兆円台を持続 | 3 |
| 絶好調と絶不調の併存 | 4 |
| 世界半導体企業45社、第3四半期業績結果 | 5 |
| 米半導体第3四半期結果 さらに好調、良いことだ | 9 |
| 仕事に、余白を(SRL だより) | 12 |

全体好調ながら赤字企業増加

半導体市場は内外ともに最高更新、絶好調だが、それは一部に限られ赤字企業も増加している。

1. 半導体出荷は四半期単位で世界全体および日本向けともに最高を更新、年内はこの調子が続きそうだ。
2. 直前第3四半期で世界の主だった半導体企業45社中、世界トップだった米インテル、わが国ロームなど赤字で、それを含めて赤字企業は15社と前期の9社から増加した。
3. これらの明暗は半導体特有の技術進歩の加速に加え、コロナ後の反動が未だ収まっていないことなど影響しているとみられる。来年の米トランプ政権の発足で、この動きは拡大する可能性がある。

仕事に、余白を

表題は去る 11 月 23 日の新聞に掲載された 1 ページ広告の内容。全面が白紙で隅に小さく「仕事に、余白を」の説明文がある。うっかりすると何もない印刷ミスページと見間違いが、余白の必要を主張しているようにもみえる。勤労感謝の日にふさわしい感じもした。

広告主はリコーで、主力の OA 機器を活用して効率向上、その分もっと豊かに余白のある仕事を提案している模様。この通りで、余白あるいは余裕は、必要。車がエンジン全開 100%力を発揮して常に走るのは無理がある。半導体では、かつてのゲームのような遊びを生み出す話、取組が少なくなってきたような気がする。

日本の「カラオケ」は世界的にヒット、パチンコ、アニメ等も有名。遊び心、ほんのちょっとした会話、暇つぶしなどから思わぬヒット商品が生まれる場合がある。プリクラ、写メール、ポケベルの番号遊び等昔はいろいろ。余白、余裕を意識して、楽しみ、潤い、遊び、プラスアルファの生活、社会を作りましょう。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL ホームページをご利用ください。

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。但しオンライン法人契約を除きます。この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL の解釈と分析で表現したものです。 2024 年 著作権所有 株式会社 SRL

SRL Monthly Report

2024 年 11 月 (毎月 1 回発行) 第 35 巻 11 号 (通巻 425 号)

発行元: 株式会社 SRL

〒187-0011 東京都小平市鈴木町 2-865-67

TEL 042(318)7729

編集・発行人/大竹 修

© (株)SRL 2024

SRL Monthly Report

November 2024, No.42

Semicon Research Ltd.

2-865-67 Suzuki-Cho, Kodaira -City, Tokyo 187-0011 Japan

Publisher/Editor Osamu Ohtake

個人利用購読料金 1 年分 12 号 107,800 円 (税込み)